

セグロウリミバエが発見されました！

令和6年3月以降、沖縄本島地域（中北部）で、海外から侵入した農作物の害虫**セグロウリミバエ**がトラップ調査により相次いで発見されています。本種が定着すると農作物に大きな被害を及ぼす恐れがあるため、防除を実施しております。皆様の**防除へのご協力をお願いいたします。**

体長 8～9 mm



セグロウリミバエ



体長 7.5～9 mm

ウリ科果実から
出てきた**ウジ**(幼虫)

寄生する果実

ウリ類（ゴーヤ・ヘチマ・モーウイ・かぼちゃ・スイカ・メロン・トウガン・きゅうりなど）・その他



防除のおもな内容

1) 寄主植物の除去を行っています。

* 家庭菜園や野生植物も対象となります。

* 所有者の同意を得て行います。



畑での除去の様子

2) 寄生果発見地周辺で

殺虫剤を散布します。

* 人畜に対して安全性の高い
薬剤を使用しています。



3) トラップを増設します。



ミバエ用トラップ

セグロウリミバエと他のミバエ類の見分け方

セグロウリミバエと他の主なミバエ類



セグロウリミバエ
(翅に黒い斑紋なし)



ウリミバエ
(翅に黒い斑紋がある)



ミスジミバエ

翅(はね)に、
くさび型の黒い斑紋が
ないのが
セグロウリミバエだよ！

※ウリミバエは1993年に根絶されていますが、海外からの侵入防止のため、現在でも不妊虫を大量に放飼しています。



▶ 病害虫防除技術センター

: 098-886-3880

▶ 病害虫防除技術センター宮古駐在

: 0980-73-2752

▶ 宮古農林水産振興センター農業改良普及課

: 0980-72-3149

▶ 宮古島市農林水産部農政課

: 0980-79-7813

セグロウリミバエのまん延を防ぐため・・・

生産者(農家)の皆様へのおねがい



- ①施設栽培では、防虫ネットのメンテナンスや入口の二重カーテン等で虫の侵入を防ぎましょう

(他の病害虫の防除にもつながります)



- ②栽培の終了した作物は、速やかに片づけましょう

放置された果実からも多くの幼虫や蛹が見つかっています！



収穫後の畑に果実を放置しない！

- ③不要な果実は集めて埋設するか、ビニール袋に入れて密閉し虫を死滅させるなどして、虫の侵入拡大を防ぎましょう



→ビニール袋に入れてねじって固く縛り、テープでしっかり閉じて密閉する

- ④適切な薬剤防除により虫の侵入を防ぎましょう



★植物防疫法に基づき散布できる農薬のリストがあります。(侵入地域に限る)

★詳しくは下記連絡先にお問い合わせください

- ⑤もしウリ類果実の中にウジ(幼虫)を見つけたら、すぐに下記に御連絡下さい。



連絡先

- | | |
|----------------------|----------------|
| ▶病害虫防除技術センター | : 098-886-3880 |
| ▶病害虫防除技術センター宮古駐在 | : 0980-73-2752 |
| ▶宮古農林水産振興センター農業改良普及課 | : 0980-72-3149 |
| ▶宮古島市農林水産部農政課 | : 0980-79-7813 |

詳しくはこちら！



沖縄県病害虫
防除技術センター
ホームページ

